

第15回 思いやり収穫祭『声援』

◆ 特別講演会 ◆

～ 家庭で実践できる働く力の育て方～

講演者：学園長 小林 浩



14:30～16:00

会場：自然学園

特別支援教育が必要である子どもたちが増え、多くのメディアで報道されるようになりました。特別支援教育の本来の目的は子どもたちの将来の自立に向けての支援です。

では「働くためのスキル」とは、どのような能力なのか？どのようなことができれば企業が求める能力を満たすことができるのか？その能力を業務の遂行力だと勘違いされている人は多いと思います。仕事は入社してから覚えればいいのです。そんなことより重要なことは職場での適応力なのです。その能力の基礎は家庭での生活で育まれるものなのです。

現在の障害者雇用での採用の中心は発達障害者が主役になっているのです。企業は彼らの職場での適応力を期待しているのです。その力は職場での自分の役割を担う力であり、個人の自己決定力なのです。この力があればこれからの人材不足を充分、補って余りある能力が彼らにあると企業は考えているからです。

今回のテーマである『家庭で実践できる働く力の育て方』は家庭で実践できる具体的なお子様への関わり方、育て方をお話しさせていただきます。

●定員20名（1組2名まで）とさせていただきます●

参加ご希望の方は事前に電話・HPにてお申込み下さい

TEL：048-733-8282

HP：www://shizengakuen.com/

